



2025 年 11 月 11 日

各 位

株式会社ミマキエンジニアリング
代表取締役社長 CEO 池田和明
(コード番号：6638 東証プライム)
問い合わせ先 常務取締役 CFO 清水浩司
電話番号：0268-80-0058

連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2025 年 5 月 13 日に公表した連結業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2026 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 88,600	百万円 9,200	百万円 8,400	百万円 5,900	円 銭 204.47
今回修正予想 (B)	82,500	8,500	7,800	5,500	190.10
増減額 (B－A)	△6,100	△700	△600	△400	
増減率 (%)	△6.9	△7.6	△7.1	△6.8	
ご参考：前期実績 (2025 年 3 月期)	83,963	9,111	8,441	6,156	213.35

(2) 修正の理由

通期連結業績予想につきましては、TA 市場向け製品では DTF (Direct to Film) モデルの競争激化の影響や下期において新製品の上市が一部の製品開発の検証等に時間を要していることから来期への期ずれが発生する見通しです。これにより新製品開発の見通し等を踏まえた製品市場別及びエリア別の売上を見直しました結果、期初計画を下回る見込みとなったことから売上高、利益を下方修正いたします。

なお、来期以降の新製品開発につきましては、各案件ともに上市に向け積極的に進めております。

下期におきましては、グローバルでの産業用インクジェットプリンタの需要など市場環境に大きな変化はなく、引き続き堅調に推移すると想定されます。このため、既に上市しております新製品の販売促進や、既存製品の営業戦略の転換を推進してまいります。加えて将来の成長に向けた開発投資は堅持しつつ、その他の費用については売上高に応じた執行に努めるなど収益改善を図ってまいります。

連結業績予想の前提となる第 3 四半期以降の主要な為替レートは、1 米ドル：144 円、1 ユーロ：152 円に見直しします。

(参考：期首の業績予想時に想定した為替レート 1 米ドル：135 円、1 ユーロ：152 円)

※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上